

一子ご五疳ごん藥くすり 一粒代五十銅

此丸このいし茶ちやのの小兒せうじ五ご人にんの大だい妙めう茶ちやありあり丸まるくくるるここののに
 のの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますすこころろにに添そるるううめめん
 おおのの丸まるのの茶ちやおおのの丸まるにに一ひとととうう書かききまますす書かききまますす
 使つかははすすここのの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますす書かききまますす
 能あたららししととたたのの人にんをを此このの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますす
 用もちいいまますす書かききまますす書かききまますす書かききまますす書かききまますす
 百人ひゃくにんよよももいい活かつとといいふふ書かききまますす書かききまますす

一ひと月げついいちちううのの今いま夕ゆふ飯いひよりより膳ぜんををたたららおおのの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますす
 ううめめんんのの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますす書かききまますす
 子このの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますす書かききまますす
 ぬぬりりのの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますす書かききまますす

きんきんのの丸まるをを針はりどどうう用もちいいまますす書かききまますす書かききまますす
 一ひとととうう書かききまますす書かききまますす書かききまますす書かききまますす

本家調丸所 和州宇陀松山 大和屋治郎

取次所

